

# ぐるめ散歩

……もんじゃ焼き……

## もんじゃ四つ葉

もんじゃ四つ葉は、東京下町のソウルフードと言われるもんじゃ焼きの専門店。

30種以上のもんじゃがあるが、大きな明太子が入った明太もちチーズが一番人気という。また、卵、コーン、納豆、キムチなどトッピングも約20種あり、様々なバリエーションが楽しめる。もんじゃ



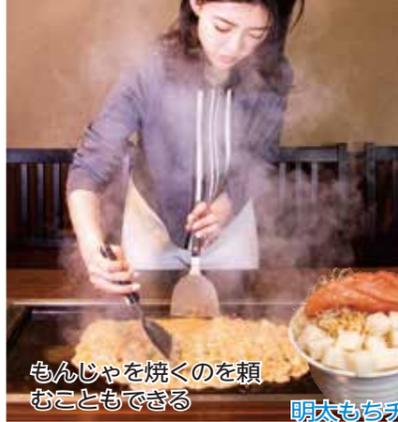
渡邊ときさん(左)と帆乃夏さん

のだし汁は鶏ガラ、かつお節、昆布、煮干しを合わせて味に深みを

☎3480-8605 猪方3-36-2 営業=午後5時~11時、月曜日休み

もんじゃ四つ葉  
猪駒通り 南部地域センター前 南部地域センター

## 30種以上のもんじゃが楽しめる お好み焼きや鉄板焼きも人気



もんじゃを焼くのを頼むこともできる

明太もちチーズもんじゃ

つけてある。焼き方が分からない場合は店主の渡邊ときさんや娘の帆乃夏さんが焼いてくれるので、半分ほどの客が頼むという。

もんじゃのほか、お好み焼きや焼きそば、鉄板焼きも好評。

同店は、すし屋を営んでいた

父からときさんが受け継ぎ、市内でもんじゃ専門店がなかったため、都内の有名店を食べ歩いたりして研究を重ね、7年前に始めた。店内は鉄板をはめ込んだ4~6人がけのテーブル5卓と、大きな鉄板を備えたカウンター席がある。

渡邊さんは「もんじゃは、東京の月島や浅草など下町の幅広い年代の人が食べるソウルフード。家族やグループで楽しんでください」と話すとともに「週末は混み合うので予約した方が確実です」と呼びかけている。

■おすすめMENU■  
もんじゃ=プレーン¥700 / そば・納豆各¥770 / 豚肉・紅しょうが・もち各¥880 / ピザ・カレー各¥900 / ①明太もちチーズ¥1210 / お好み焼き=豚玉・イカ玉各¥900 / 焼きそば¥800 / 鉄板焼き=えのきバター・なすバター各¥390 / 四つ葉焼き¥770 (税込み)

生活課題の解決力の強化、地域の高齢者、障がい者、子育て世帯への支援機能の充実を図ることを目的とした事業を展開することにしており、狛江市社会福祉協議会をはじめ狛江福祉会、子育ての輪など市民団体などが協力して運営する。また、サポーター登録による運営ボランティアを募集するほか、地域住民も運営に参加する仕組みを作るといふ。

開所日時は月・火・木・金曜日の午前9時~午後5時がフリースペースとして無料で利用できる。利用はだれでもできるが、登録が必要。また、乳幼児と家族向けのひろば、子どもと若者向けの居場所、子どもの学習支援、カフェなどを曜日と時間を区切って開設するほか、さまざまなイベントも開催する。



オープンしたふらっとなんぶ

席して開設式とテープカットを行い、オープンを祝った。

ふらっとなんぶは木造2階建て約120㎡で、1階に約6畳の和室と約12畳の洋室、ミニキッチン、2階に約13畳の洋室、5.5畳の和室、相談室、キッチン、授乳室・おむつ替え室がある。また、車いすでも利用できるよう庭にスロープを設けた。

地域住民が主体となって地域の

## チームめばるT.T

①平成23年②男性6人、女性14人③60~70代④上和泉地域センター、根川地区センター⑤月・土曜日⑥健康を維持しコミュニケーションの場を作りながら技術の向上を図る⑦年2回、上和泉地域センターで試合を開催。卓球連盟の大会に参加⑧狛江市卓球連盟月3,500円 月間 ☎090-8465-8122 青木

## 野川クラブ

①昭和52年②男性4人、女性17人③70代④上和泉地域センター⑤金曜日午前⑥体力維持や生涯スポーツを目指し、卓球の技術だけでなく、勉強会や親睦会、試合の運営、対外試合を行い、クラブ員全員が役割分担して運営している⑦クラブ主催で野川クラブ杯を毎年(令和4年から2回)催すのはじめ、外部の人を招いてミックスダブルス大会、上和泉ダブルス大会を開催⑧狛江市卓球連盟、社会教育関係団体月2,000円月2,000円 月間 ☎3430-2323 芦立

## 八小卓球同好会

①昭和55年②男性7人、女性6人③60~70代④狛江市市民総合体育館⑤個人開放日の土曜日午前ほか⑥卓球の普及と技術の向上、親睦を図る⑦卓球連盟の大会に参加⑧狛江市卓球連盟月1,000円 月間 ☎5497-1776 杉浦

## パンジー

①平成17年頃②男性8人、女性7人③60~70代④狛江市市民総合体育館⑤主に土曜日午前⑥技能と体力の向上、健康維持を目的に練習し、市民大会に参加する。メンバー相互の親睦と意見交換を目的に昼食会を開く⑦狛江市卓球大会でベスト4、ベスト8などの入賞者を出している⑧狛江市卓球連盟、社会教育関係団体月2,000円月2,336-1022 土坂

## フレッシュクラブ

①平成7年②女性13人③60代④狛江市市民総合体育館⑤月曜日午前⑥定期練習で健康作りに励みなが



狛江市市民総合体育館の個人開放日に卓球を楽しむ市民たち

ら、市内の大会参加を目的に技術の向上に努める⑦おたのみ卓球大会、狛江市卓球大会の団体戦に参加⑧狛江市卓球連盟、社会教育関係団体月2,000円 月間 ☎3480-6616 高野

## レイニーブルー

①平成28年②男性10人、女性1人③50~60代④狛江市市民総合体育館、調布市立第八中学校⑤狛江は土曜日午後、調布は水曜日夜間⑥東京選手権、マスターズ、全関東社会人本戦で好成績を挙げることが目標⑦市内の大会で常にベスト4を維持し、全国大会でも4、5人が活躍⑧狛江市卓球連盟、東京都卓球連盟月300~500円 月間 ☎090-2915-2196 瀧澤

## 日本の伝統文化を通して国際交流 3年ぶり開催、100余人が参加

狛江市国際交流協会(吉野琢也会長)が3月19日(日)に中央公民館で春の国際交流会を開催した。会員とウクライナから狛江



着物姿の外国人も加わって狛江音頭の輪

へ避難している人も含め20カ国近くの外国人とその家族ら100人以上が参加し、日本語スピーチコンテストや着物着付け体験、狛江音頭など日本の伝統文化を通して交流を深めた。

3年ぶりの日本語スピーチコンテストにはネパ

ール、ベルギー、中国、ミャンマー、オーストラリア、ベトナム出身の小学生、留学生、国際結婚で日本に住む女性など6人が出場、自分の好きなことや体験したことなどをスピーチ、内容や日本語の語学力などを競った。交流会の前には、外国

籍の女性18人が着物を体験、着付けグループ「華結の会」と「四季の会」の会員に振り袖などを着せてもらい喜んでいました。交流会では、小足立ばやし保存会の獅子舞や美重駒会の民踊踊り、世田谷招福一座が南京玉すだ

れや皿回しなどを披露。外国人の参加者も狛江音頭と一緒に踊ったり、玉すだれの技を体験した。吉野会長は「たくさんの外国人の人たちと交流できて良かった。これからはもっと交流の機会を増やしたい」と話していた。

## 書道教室のご案内

### 北本瞳玉 直筆手本 開講28年

- かな書道クラス 毎月2回第1・3木曜 13:00~14:30 月謝制 わかりやすい表現で俳句と和歌を書きます
- 墨とあそぶクラス 毎月1回第1木曜 15:00~16:30 月謝制 漢字の基礎から漢詩まで
- とりどりクラス 毎月1回第3木曜 15:00~16:30 毎回申込制 かな・漢字いずれか

泉の森会館 狛江駅北口 ☎03-5497-5444

検索 文字とりどり